

栃木県立宇都宮高等学校書道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○書活動を通して表現と鑑賞の能力を伸ばし、芸術的感覚を育むとともに、生涯を通して書を楽しむ心を育てる。 ○瀧墨展・宇高祭作品展などの集団活動を通して、団結力など人間形成を図る。 ○全国総合文化祭県予選(高校書道展)での上位入賞、さらには全国大会への出場を目指す。 ○下野教育書道展などの各種公募展での入賞、さらには全国展入賞を目指す。 ○活動を通して、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的態度を養う。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○定期的に部会を開き、個々の制作状況や目標を確認し合い、共通理解を図る。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と、生徒同士の連帯や人間関係の構築を目的としての錬成会等を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。 ○新型コロナウイルス感染症やその他の感染症対策として、換気・手洗い・うがいなどを徹底する。	
休養日	○原則として、毎週土・日曜日を休養日とする。ただし、展覧会出品締切前は活動する。 ○展覧会や大会参加等で休養日が確保できなかった場合は、翌週等をまとめて休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度とし、休業日は4時間程度とする。活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。 ○定期考査初日の一週間前から定期考査実施期間(最終日を除く)は、原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○うつのみや市民芸術祭出品 ○高校生大作書展作品出品	
5月	○毎日書道展出品	
6月	○OOB展出品 ○下野の書展高校生の部出品	
7月		
8月	○瀧墨展予定	○第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会参加
9月	○宇高祭校内展開催 ○下野教育書道展出品 ○栃木県芸術祭美術展出品	
10月		
11月		
12月	○9(金)～12(月)栃木県高等学校書道展出品 ○栃木県学校教育書写書道作品展出品	
1月	○書初展(宇都宮地区)出品	
2月	○書初中央展出品	
3月	○高校生大作書展作品制作	